

トレーニング × 趣味活動

day service フルーズ・Fleus

自分の身体に再び自信を持ち、新しい楽しみを見つけ、生きがいを見出すお手伝いをさせていただきます。

デイサービス フルーズは、身体を動かして身体機能の維持・向上を目的とした「トレーニング」と、専門性に特化したカルチャーを取り入れた様々な「趣味活動」とを組み合わせたデイサービスです。

トレーニングでは、油圧マシンで生活動作能力を支える基礎的体力の低下を抑え、総合的な機能を維持し、また、広いフロアを使い歩行能力の向上を目指します。

趣味活動では、外部から講師の方をお招きするなど、曜日ごとに魅力ある内容の活動を提供しています。年齢や環境の変化などで諦めてしまったことに再挑戦してもらい、また、新しい趣味を見つけてください。

お好きな活動をお選びください

トレーニング		趣味活動		
マシントレーニング	サーキットトレーニング	転倒予防	いきいき体操	ポッチャ
無理なく自分のペースで行動		陶芸	絵てがみ	歌声教室

※掲載されている活動内容はその一例で、曜日によって内容は異なります。(変更等されている場合もあります。)



昼食は、日替わり丼(肉or魚)やカレーライス、めん類と... その日の気分に合わせて召し上がれます

ご利用案内

利用日 月曜日～金曜日
 利用時間 午前の部・午後の部 ※2部制です
 利用料金 介護保険による所定の利用料
 食費、教材費 他
 定員 1日 午前・午後 各24名
 利用対象者 介護保険の介護認定において、要支援1～2又は要介護1～5のいずれかに認定された方
 詳しくは、電話：0557(36)9069 までご連絡下さい。

冬 伊豆 12月

ここ数日めっきり冷え込んできました。今年の冬もまたすいぶんと寒そうです。寒い冬だからこそ、“あったかい”という感覚や感情をひときわ感じることができるのもこの時節。街を彩るイルミネーションの灯りも、また、人のぬくもりも大切なものとして一層感じることができます。早いもので今年も残すところあと僅か……。師走の12月はまさに字の如く月日が走り去るよう過ぎていき、「あれもこれもしなければいけない・・・」と気持ちばかりが先走り、心なしか落ち着かないのは私だけでしょうか？ そんなときこそ“あったかい”を感じながら、心にゆとりを持って、新年を迎える準備をしていきたいものです。来年はどんな年になるのでしょうか？ みなさま、よい年をお迎えください。(H, S)

伊豆介護センターの運営施設と事業内容

- 伊豆介護センター本社 / フルーズ**
〒414-0032 伊東市音無町5-6
電話0557-36-9069 FAX0557-36-1646
- クラシオン / クラシオンカフェ**
〒414-0015 伊東市末広町6-1
電話0557-36-7478 FAX0557-36-7477
- クラシオンデポルテ**
〒414-0044 伊東市川奈1220-1
電話0557-44-5110 FAX0557-44-5115
- クラシオン富士見**
〒414-0045 伊東市須美元和田722-677
電話0557-44-5500 FAX0557-44-5501
- クラシオン熱海 / クラシオンカフェ熱海**
〒413-0102 熱海市下多賀804-2
電話0557-67-2360 FAX0557-67-2361
- クラシオンデポルテ熱海**
〒413-0102 熱海市下多賀804-9
電話0557-67-2360 FAX0557-67-2361
- クラシオン伊豆の国 / クラシオンカフェ伊豆の国**
〒410-2202 伊豆の国市天野6-3
電話055-947-5570 FAX055-947-5571
- 南熱海地域包括支援センター[熱海市香取]**
〒413-0102 熱海市下多賀817-2-103
電話0557-67-7600 FAX0557-68-3800

ケアマネジメント ホームヘルプサービス デイサービス グループホーム 小規模多機能型居宅介護 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 福祉用具貸与・販売 地域包括支援センター 介護タクシー 障害者自立支援サービス バリアフリー住宅 保険外サービス 介護予防 介護相談



伊豆介護センターの最新情報はホームページからご覧いただけます。

<http://www.izukaigo.com/>

災害時緊急時情報交換掲示板のご利用について



当社ホームページには災害時緊急時情報交換掲示板が設置されています。ホームページを閲覧する全ての方々に災害時の安否確認や避難場所の状況、生活情報の共有といった交換の場として利用していただくことを目的としています。大規模災害発生時等の際、ご家族や知人・友人等との連絡用ツールとしてご利用ください。 ※通常時はご利用ができませんのでご注意ください。

掲示板アドレス：http://www.izukaigo.com/bbs_chk.php / パソコンでも携帯電話でも閲覧ができます。

きめこま情報

vol. 21

平成24年12月発行



ロンドンパラリンピックに出場!!

「伊東から世界へ!!」
 当社職員で経営企画室の杉村英孝さんがポッチャ競技で日の丸を胸にパラリンピックの舞台に立ちました。
 みなさん、温かいご声援ありがとうございました。

バラエティー番組出演でも人気のあった流通ジャーナリストの金子哲雄さんが、10月に41歳の若さで病死しました。余命宣告を受けてから約2ヶ月の間に、死と冷静に向き合い、思いのこもった、ユーモアたっぷりの葬儀や墓の手配を、自ら前向きに行うなど、『終活』を見事にこなし、人々に感動を与えたと話題になっております。

『終活』とは、「人生の終わりのための活動」の略であり、人間が人生の最期をより良いもの(=自分の理想的なもの)とするための、事前に行う準備を意味します。

『終活』が世間で広まってきている中、先月『伊豆の終活を考える会』主催により、伊東市及び東伊豆町で、『ハッピーエンド・フェスタ in 伊豆』が開かれ、『介護』『相続』『保険』『健康』『お墓』の各テーマで講演が行われました。私も『介護』の講師として企画・運営から参加しています。「介護保険の知識が無くても、地域包括支援センターや居宅介護支援事業所に連絡すれば、専門職が相談に乗り、説明し、各種手続き等も進めるので心配いらないこと」、「介護が必要となっても自分の理想とする生活を送れるように、『認知症になる前に』自らの思いをまとめ、書き留めておく」とよいこと」等をお話ししました。

『若い』や『死』は避けられませんが、高齢者としての時代をいかに不安なく前向きに生きられるか、どのように楽しく過ごせるかは、それぞれの考え方等によって変わるものから、理想の生活やハッピーエンドに対し、様々な社会資源を駆使し、実現していただきたいものです。

代表取締役 稲葉 雅之

紅葉狩り
& 焼き芋パーティー

◎クラシオン富士見

【11月18日】



日に日に色付き始めた紅葉を見て、熱海梅園までドライブに出かけました。紅葉を眺めながら甘酒を飲んだり、散歩をしました。帰には昔ながらの修善寺温泉街の独鈷の湯周辺を通り、クラシオン富士見に戻ってきました。ご利用者は、いつもと違う雰囲気の中で、ご飯を食べたり、紅葉を見て、楽しまれていました。



【11月20日】

おイモがおいしい季節となり、屋外で焼き芋パーティーを行いました。ご利用者の皆さんも一緒に外に出て、焼き芋を焼き、召し上がりました。ポカポカ陽気の中、ホクホクとおいしい焼き芋に笑顔があらわれていました。

両日とも天候にも恵まれ、カラダいっぱい秋を感じることができました。



news & topics

クラシオン伊豆の国にて
新規事業を始めました！！

このたび、クラシオン伊豆の国では8月より居宅介護支援事業、10月より訪問介護事業

をスタートさせました。これまで提供してまいりましたグループホームとデイサービス（クラシオンカフェ伊豆の国）の両事業と合わせて、これからも地域の皆さまとの共生を図りながら、より一層のサービス向上に努めさせていただきます。

引き続き、ご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



居宅介護支援事業

- ・ケアプラン(介護サービス計画)の作成
- ・サービス事業者との連携、調整
- ・介護保険に関する各種申請手続き代行
- ・介護を必要とする方々ご家族への相談 など

訪問介護事業

- 身体介護
- ・食事・服薬
 - ・入浴・排せつ
 - ・起床、就寝
 - ・通院、外出 など
- 家事援助
- ・買い物・薬取り
 - ・食事準備、調理
 - ・部屋の掃除
 - ・洗濯 など

ご利用に関することは、
電話：055(947)5570までご連絡下さい。

人柄を感じる力作の数々
伊東市芸術祭に出品！！

クラシオン・クラシオンカフェ・クラシオンデポルテ・クラシオン富士見のご利用者の皆さんが



日頃から一生懸命に作られた作品が伊東市芸術祭で展示されました。塗り絵や貼り絵、編み物、自分たちで育てた花々で作った押し花など…趣向を凝らした素敵な作品でブースが彩られました。



インフルエンザ・ノロウイルスなど
冬の感染症に気をつけましょう！！

これからの季節は空気が乾燥し、インフルエンザやノロウイルスといった感染症が流行しやすくなります。感染ルートの一つに、様々な物を触った手を介して、原因となるウイルスや細菌が体内に入ることがあります。このルートを断つのが手洗いです。トイレの後、調理や食事の前、外出後などにはよく手を洗い、自分や家族を感染症から守りましょう。

また、バランスの良い食事や十分な睡眠をとる、外出時にはマスクを着用するなど、感染しないように日々の生活の中で感染症予防を心掛けましょう。



第64回 各部署研修

在) 身体介護を実技で学ぼう オムツ交換
施) 23年度の施設別目標達成発表会と24年度の目標設定

《2012年4月25・26日、本社3階》

在宅系はオムツ交換、陰部洗浄についてのスキルアップ実技研修を行い、ご利用者のご家族にも参加をして頂きました。一人一人がモデルとなり、必要な道具やお湯の温度を確認する等、一連の流れを学びました。施設系は施設全体の目標「言葉遣い」と施設ごとの目標達成について、取り組んだ成果を発表し合いました。また、荻野課長より施設間の連携強化の大切さについてお話がありました。



第65回 全体研修

虐待・成年後見制度

《2012年5月25日、本社3階》



南熱海地域包括支援センターの浦田センター長を講師に行われました。虐待の発見は私たち介護職の情報が大切です。見極めが難しいので複数で関わり、偏らない対策を決めることが必要で、疑いがあればすぐに上司に相談し、適切な対応をすることで、高齢者とその家族を孤立させないことに繋がります。また、地域福祉権利擁護事業・成年後見制度について学び、高齢者の尊厳を守るため、私たちの仕事の重大さを改めて感じました。

第66回 各部署研修

在/施) 接遇と対人関係づくり

《2012年6月26・28日、本社3階》

クラシオンの西場副主任を講師に行われました。接遇(マナー)とは、相手を尊重する気持ちを込めた人付き合いの礼儀であり、身だしなみが持つ第一印象の重要性や「恐れ入りますが…」といったクッション言葉、話を無表情で聞か、相づち・笑顔で聞くかといったマイナスとプラスのストロークを使った会話の仕方など、相手の立場を考えた言動の重要性を再認識しました。稲葉社長からは、表面的だけではなく一歩先を考えた信頼関係を築くことが必要であり、ご利用者を「尊ぶべき大切なお客様」「敬おう」という気持ちが伝われば、その関係は作りやすいのではないかとのお話がありました。



～社長とたまにケーション～

月1研修会

Report



第67回 全体研修

嚥下障害の理解と日常生活における対応

講師：中伊豆リハビリテーションセンター伊東の丘
言語聴覚士 杉山 実咲 氏、他2名

《2012年7月27日、本社3階》

摂食や嚥下のメカニズム、誤嚥、食べやすい食形態、誤嚥と窒息時の対応について講義をして頂きました。嚥下には姿勢のとり方が重要であり、車椅子に座った状態の場合とベッド上での場合の介助方法の実技指導もありました。“食べる”は生きるために必須であり、生活の楽しみであるので、そのためにリスクを減らして食事できることがポイントであると学びました。後半は、パラリンピックに出場する経営企画室の杉村さんの壮行会が行われました。



第68回 各部署研修

在) 食べやすい食事の工夫

施) 介護予防に役立つエクササイズ

講師：アスレティックトレーナー 上原 陵 氏

《2012年8月27日・29日、本社3階》



在宅系では、高齢者が食べ易く飲み込みやすい料理や調理方法の工夫について、グループに分かれ事例検討しました。また、野村ケアンストラクターによる公開実演も行われ、ミキサーやとろみを用いる調理例の紹介がありました。施設系では、普段はクラシオン

デポルテで運動指導をして頂いている上原氏を講師に招き、運動の重要性について学びました。ご利用者の転倒予防や運動機能維持に必要であると同時に、介護職員に多い腰痛対策にも大変役立つ講義でした。

第69回 全体研修

リスクマネジメント～災害対策・他～

《2012年9月25日、本社3階》

稲葉社長より、まずリスクを知ること、そしてそれに対して予防や回避を事前に行い、被害を最小限に抑える手法を学びました。また、経営企画室の岡田さんより、過去の震災被害を教訓に今後予測される地震や津波に対し、会社としての取り組みや姿勢についての説明がありました。日頃から予備知識による防災意識を持ち、常にシミュレーションしていくことで、いざというときに最善の判断ができることを改めて思いました。後半は、経営企画室の杉村さんからロンドンパラリンピックの出場報告が行われました。

